

第90期

中間事業報告書

平成23年度

平成23年4月1日▶平成23年9月30日

# 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

また、東日本大震災により被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

ここに当社第90期上半期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の中間事業報告書をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況の中、生産、輸出、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、雇用情勢は依然として厳しく、また、電力供給の制約や原子力災害の影響、海外景気の下振れ懸念、円高の影響等多くのリスクが存在することから依然として予断を許さない状況となっております。

こうした経済情勢の中、当社を取り巻く経営環境は、物流業界では輸出の動向に伴い港湾運送においては緩やかな回復傾向にあるものの、営業倉庫、トラック輸送については足踏み状態が続いております。新聞印刷業界では発行部数の減少、企業の広告経費削減に伴う印刷ページ数の減少により厳しい状況が続いており、また、一般・商業印刷業界においても企業の広告経費削減に伴う価格競争の激化により厳しい状況が続いております。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取組みを行ってまいります。

この結果、当中間期における売上高は18,571百万円（前年同期比3.7%減）、営業損失は60百万円（前年同期は営業利益283百万円）、経常損失は217百万円（前年同期は経常利益74百万円）、中間純損失は256百万円（前年同期は中間純損失173百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①物流事業

当事業のうち、倉庫部門につきましては、物流センターの取扱量が減少し、売上高は1,298百万円（前年同期比8.5%減）となりました。港湾フォワーディング部門につきましては、原発事故に伴う放射能の影響で輸出貨物の減少があったものの、その後、輸出貨物における荷動きも着実に回復したことにより増加し、売上高は3,030百万円（前年同期比1.9%増）となりました。運輸部門につきましては、地震により被災した事業所における減収や福島原発事故による電力供給量の制限によって輸送需要が減少し、売上高は5,068百万円（前年同期比9.8%減）となりました。3PL（サードパーティーロジスティクス）部門につきましては、物流センターの取扱量が減少し、売上高は636百万円（前年同期比7.6%減）となりました。この結果、当事業の売上高は10,034百万円（前年同期比6.2%減）、営業利益は664百万円（前年同期比20.0%減）となりました。

## ②不動産事業

当事業につきましては、賃貸物件の料金改定などにより、売上高は1,770百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は788百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

## ③印刷事業

当事業につきましては、婚礼部門について商品単価の上昇が見られるものの震災直後からのキャンセルや冠婚行事の自粛の影響による受注件数の落ち込みがあり、売上高は7,255百万円（前年同期比2.5%減）、営業損失は561百万円（前年同期は営業損失252百万円）となりました。

## ④その他

当事業につきましては、建築工事関連において、震災後の復旧工事の受注増加やグループ内の取引となりませんが人材派遣事業の新たな収益が増加し、売上高は527百万円（前年同期比68.0%増）、営業利益は29百万円（前年同期比260.9%増）となりました。

以上のとおりでございますが、当中間期の配当につきましては見送らせていただきましたので、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、ご理解と変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

代表取締役社長 木村 健一

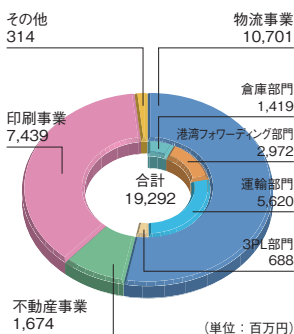
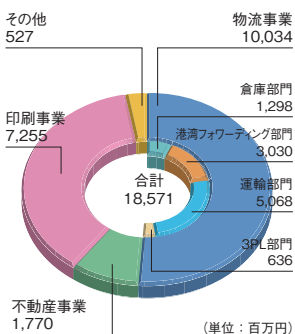


## 営業の概況

### 部門別売上高 (連結)

(単位：百万円)

区 分	当中間期	前中間期	前期比較
	平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	
物流事業	10,034	10,701	△667
倉庫部門	1,298	1,419	△121
港湾フォワーディング部門	3,030	2,972	57
運輸部門	5,068	5,620	△551
3 P L 部門	636	688	△52
不動産事業	1,770	1,674	95
印刷事業	7,255	7,439	△183
その他	527	314	213
セグメント間取引消去	△1,017	△838	△179
合 計	18,571	19,292	△721



(注) 上記グラフはセグメント間取引分を含んでおりません。

## 物流事業

---

### 倉庫部門

当部門は主に、寄託を受けた貨物を倉庫に保管する業務、入在庫・荷捌きおよびこれに付帯する業務を行っております。

### 港湾フォワーディング部門

当部門は主に、海上・航空運送の輸送手続き、港湾・空港における貨物の積込み・積み下ろし・荷捌きおよびこれに付帯する業務を行っております。

### 運輸部門

当部門は主に、貨物自動車による貨物の運送、利用運送および運送の取次等の業務を行っております。

### 3PL（サードパーティーロジスティクス）部門

当部門は主に、庫内業務、保管、輸送に至る物流作業を一括して請負う業務を行っております。

## 不動産事業

---

当事業は主に、顧客の要望に合わせた大型物流施設・商業施設等を賃貸・管理する業務を行っております。

## 印刷事業

---

当事業は主に、婚礼・年賀印刷、新聞等の受託印刷、発送およびこれらに付帯する業務を行っております。

## その他

---

当事業は主に、立体駐車場据付工事等の建築工事および人材派遣を行っております。

# 連結財務諸表

中間連結貸借対照表 (平成23年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	12,725	流 動 負 債	19,013
現金及び預金	4,772	支払手形及び買掛金	3,938
受取手形及び売掛金	5,612	短期借入金	11,474
商品及び製品	59	1年内償還予定の社債	598
仕掛品	70	リース債務	65
原材料及び貯蔵品	671	未払法人税等	262
繰延税金資産	451	賞与引当金	446
その他	1,108	訴訟損失引当金	8
貸倒引当金	△20	PCB廃棄物処理費用引当金	5
固 定 資 産	44,050	そ の 他	2,213
有形固定資産	36,846	固 定 負 債	27,853
建物及び構築物	13,177	社 債	1,144
機械装置及び運搬具	2,133	長期借入金	19,267
土地	20,425	リース債務	163
その他	1,110	再評価に係る繰延税金負債	3,398
無形固定資産	1,659	退職給付引当金	1,531
のれん	357	役員退職慰労引当金	959
借地権	1,118	資産除去債務	23
その他	182	長期預り金	1,326
投資その他の資産	5,544	そ の 他	38
投資有価証券	1,922	負 債 合 計	46,866
長期貸付金	1,019	純 資 産 の 部	
繰延税金資産	989	株 主 資 本	5,284
その他	2,157	資 本 金	2,189
貸倒引当金	△544	資 本 剰 余 金	32
資 産 合 計	56,776	利 益 剰 余 金	3,071
		自 己 株 式	△9
		その他の包括利益累計額	4,510
		その他有価証券評価差額金	107
		土地再評価差額金	4,403
		少数株主持分	114
		純 資 産 合 計	9,909
		負 債 純 資 産 合 計	56,776

中間連結損益計算書 (平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)(単位：百万円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		18,571
売 上 原 価		15,319
売上総利益		3,251
販売費及び一般管理費		3,311
営 業 損 失		60
営 業 外 収 益		
受取利息及び受取配当金	52	
貸倒引当金戻入額	18	
そ の 他	64	135
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	268	
社 債 利 息	9	
そ の 他	15	293
経 常 損 失		217
特 別 利 益		
固定資産売却益	17	
受取補償金	107	124
特 別 損 失		
固定資産売却損	3	
固定資産除却損	1	
投資有価証券評価損	1	
災害による損失	46	52
税金等調整前 中 間 純 損 失		146
法人税、住民税 及 び 事 業 税	274	
法人税等調整額	△172	101
少 数 株 主 損 益 調整前中間純損失		248
少 数 株 主 利 益		8
中 間 純 損 失		256

# 個別財務諸表

中間貸借対照表 (平成23年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	6,555	流 動 負 債	14,171
現 金 預 金	2,479	支 払 手 形	1,154
受 取 手 形	430	買 掛 金	1,947
売 掛 金	2,854	短 期 借 入 金	9,400
原材料及び貯蔵品	7	1年内償還予定の社債	498
前 払 費 用	356	リ ー ス 債 務	8
繰 延 税 金 資 産	107	未 払 金	153
立 替 金	141	未 払 費 用	142
短 期 貸 付 金	171	未 払 法 人 税 等	215
未 収 入 金	20	未 払 事 業 所 税	7
そ の 他	0	前 受 金	199
貸 倒 引 当 金	△14	預 り 金	85
固 定 資 産	41,445	賞 与 引 当 金	171
有 形 固 定 資 産	33,172	訴 訟 損 失 引 当 金	8
建 物	12,126	PCB廃棄物処理費用引当金	5
構 築 物	542	設 備 支 払 手 形	128
機 械 及 び 装 置	165	そ の 他	43
車 両 及 び 運 搬 具	230	固 定 負 債	25,023
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	725	社 債	844
土 地	19,350	長 期 借 入 金	17,796
リ ー ス 資 産	22	リ ー ス 債 務	15
建 設 仮 勘 定	8	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	3,398
無 形 固 定 資 産	1,144	退 職 給 付 引 当 金	521
借 地 権	1,118	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	863
そ の 他	26	資 産 除 去 債 務	23
投 資 そ の 他 の 資 産	7,127	長 期 預 り 金	1,521
投 資 有 価 証 券	1,806	そ の 他	38
関 係 会 社 株 式	3,051	負 債 合 計	39,194
出 資 金	30	純 資 産 の 部	
長 期 貸 付 金	401	株 主 資 本	4,280
長 期 前 払 費 用	4	資 本 金	2,189
不 動 産 賃 借 保 証 金	1,003	資 本 剩 余 金	32
繰 延 税 金 資 産	580	資 本 準 備 金	32
そ の 他	785	利 益 剩 余 金	2,067
貸 倒 引 当 金	△536	利 益 準 備 金	83
資 産 合 計	48,000	そ の 他 利 益 剩 余 金	1,984
		繰 越 利 益 剩 余 金	1,984
		自 己 株 式	△9
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	4,525
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	122
		土 地 再 評 価 差 額 金	4,403
		純 資 産 合 計	8,805
		負 債 純 資 産 合 計	48,000

中間損益計算書 (平成23年4月1日から平成23年9月30日まで) (単位: 百万円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		10,369
売 上 原 価		8,948
売上総利益		1,420
一般管理費		986
営業利益		433
営業外収益		
受取利息	4	
受取配当金	143	
貸倒引当金戻入額	19	
そ の 他	65	233
営業外費用		
支払利息	241	
社債利息	7	
そ の 他	6	255
経常利益		411
特別利益		
固定資産売却益	17	
受取補償金	107	124
特別損失		
固定資産売却損	3	
固定資産除却損	0	
投資有価証券評価損	0	
災害による損失	46	50
税引前中間純利益		485
法人税、住民税 及び事業税	227	
法人税等調整額	△10	217
中間純利益		268



## 企業集団の主要な事業内容

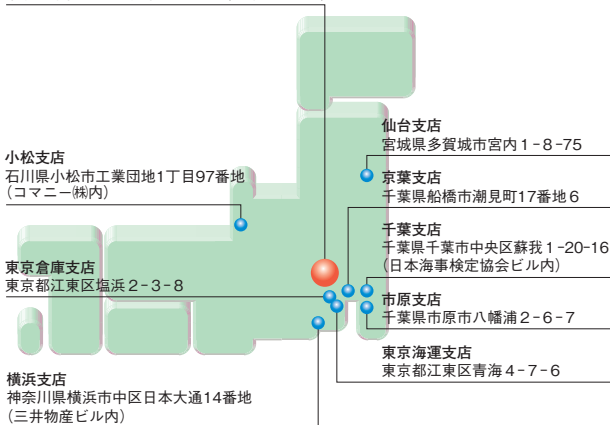
当社グループは、当社、親会社、連結子会社9社で構成され、物流事業、不動産事業、印刷事業、その他の4部門に関係する事業を行います。

## 企業集団の主要拠点等

### ●当社の主要な事業所

#### 本社

東京都千代田区大手町2-6-2 (日本ビル10F)



### ●子会社の主要な事業所

浅上重機作業(株)千葉営業所	千葉県千葉市中央区蘇我1-20-16 (日本海事検定協会ビル内)
アサガミ・キャリア・クリエイト(株)エアロ航空	東京都江東区塩浜2-3-8 東京都中央区新川1-1-3
港運輸工業(株)横浜営業所	神奈川県横浜市金沢区鳥浜町7番地2
ホワイト・トランスポート(株)	石川県小松市工業団地1丁目97番地 (コマニー(株)内)
アサガミプレスセンター(株)	東京都江東区塩浜2-4-20
アサガミプレスいばらき(株)	茨城県東茨城郡茨城町中央工業団地2番地9
(株)マイプリント	東京都多摩市永山6-11-11
アサガミ物流(株)横浜営業所	神奈川県横浜市鶴見区矢向6-20-48

## 取締役および監査役（平成23年9月30日現在）

代表取締役会長	木	村	知	躬
代表取締役社長 兼社長執行役員	木	村	健	一
代表取締役専務員 兼専務執行役員	岩	城	静	二
常務取締役 兼常務執行役員	岡	部	敏	夫
取締役	古	沢	熙	一郎
取締役	鮫	島	章	男
取締役	泉	山		元
取締役員 兼執行役員	関	根	民	雄
取締役員 兼常務執行役員	野	口	俊	夫
取締役員 兼常務執行役員	川	上	龍	一
取締役員 兼執行役員	篠	塚	昌	宏
監査役	金	澤	昭	雄
監査役	江	本	寛	治
常勤監査役	吉	川	弘	平
監査役	宮	下	孝	雄

## 執行役員（平成23年9月30日現在）

執行役員	増	田	幸	夫
執行役員	石	橋	義	久
執行役員	北	川	敏	行
執行役員	網		啓	之
執行役員	加	賀	屋	徹
執行役員	岡	本	佳	之

## 株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
中間配当金 基準日	9月30日
期末配当金 基準日	3月31日
1単元の株式数	1,000株
公告掲載新聞	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

・株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内  
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

# **アサガミ株式会社**

東京都千代田区大手町二丁目6番2号

電 話 03-4288-3000 (代表)

ホームページ <http://www.asagami.co.jp/>